キャンパスカレンダー

●1学期

4月 入学式

5月 星陵祭(文化祭) 1学期中間考査

6月 芸術鑑賞会

7月 1学期期末考査 ふれあい育児体験 球技大会 前期夏季補習

8月 後期夏季補習

オープンハイスクール&生命科学類型説明会





1月 百人一首大会(1年)

2月 学年末考査

3月 卒業式 球技大会 校内駅伝大会 合格体験を語る会









●2学期

9月 体育祭

10月 2学期中間考査 オープンハイスクール &生命科学類型説明会 学部学科説明会 校外学習(1·3年)

Seiryo Art Festa 授業公開週間 修学旅行

12月 2学期期末考査





■部活動

運動部

フェンシング アーチェリー ソフトテニス バドミントン バレーボール バスケットボール 陸上競技 アメリカンフットボール ワンダーフォーゲル

E.S.S.

文化部

科学同好会

90%以上の生徒が部活動に入部。毎年多くの部が全国大会・近畿大会などの大きな大会に出場するなどの成果をあげています。 部(女子駅伝)が、個人ではアーチェリー部、水泳部が出場しました。県大会においてもラグビー部がベスト4、男子バスケットボール部 がベスト8入りを果たすなど、大躍進しています。



フェンシング部

近畿大会出場



陸上競技部

近畿大会出場

アーチェリー部





近畿大会出場











男子バスケットボール部



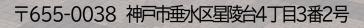


広大な敷地、恵まれた環境のなかで活動しています。



兵庫県立星陵高等学校

学校案内



TEL (078) 707-6565 FAX (078) 707-6589

ホームページ http://www.hyogo-c.ed.jp/~seiryo-hs/ Google マップ ストリートビュー https://goo.gl/maps/iFcA9YkNNvTv1SZ88







■星陵高等学校ではこのような教育を進めています

明るく活力ある教育活動を展開し、変化する社会に適応して逞しく生きる力と、主体的に学ぶ意欲を身につけた、個性と創造性に 富んだ、こころ豊かな人づくりを行います。

◇スクール・ミッション

「品性と教養 健康有能 自主責任 協力奉仕」の理念のもと、確かな学力、教養と品位、有能敢為な実践力、自主的自律的人 格、社会の進展に貢献する奉仕の精神を備え、夢と理想に向かって挑戦し、自立してこれからの時代を築くことのできる人材 を育成する。

◇スクール・ポリシー(三つの方針)

育成をめざす資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)

- ① 確かな学力を有し、生涯を通じて、主体的に学び続けることができる生徒を育成する。
- ② 自由の本質を理解し、自ら考え(自考)、自らを律する(自律)ことができる生徒を育成する。
- ③ 周囲とコミュニケーションを図りながら、社会の発展に貢献し、次代をリードしようとする志を持った生徒を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)

- ① 大学との連携、探究活動、国際交流等の多様な学びの機会を提供し、学びの深化を図り、主体的に学ぶ態度を育成する。
- ② 授業、学校行事等、あらゆる場面で自ら考え、自らを律しつつ、他者と情報を共有し、新たな価値を生み出す力を育成する。
- ③ 授業内外での協働的な学びを通して、社会とのつながりを意識し、多様な人々と積極的に関わる力を育成する。

入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)

- ① 中学校で身につけた学力を基礎として、高校3年間の学習に真摯に取り組む向上心、最後まで諦めずに自己実現を目指し 取り組もうとする姿勢を持った生徒を募集する。
- ② 学習、学校行事等に意欲的に取り組み、他者とのコミュニケーションを通して、互いに高め合おうとする姿勢を持った 生徒を募集する。
- ③ 自らの進路目標を達成し、社会に貢献しようという気持ちを持った生徒を募集する。

■けじめのある自由、いつでも元気、そして何でも一生懸命

学校行事や生徒会活動など、生徒の自主性を重んじています。









標準服はありますが、 基本的に服装は自由です

授業風景

■国公立大学進学を見据えた教育課程

国語、地歴・公民、数学、理科、英語を中心とした、国公立大学への進学 に対応した教育課程を実施しています。

また2・3年生では、個々の生徒の進路に対応した、少人数授業を展開 しています。

■進路実績

ほとんどの生徒が4年制大学への進学を目指します。京都大・大阪 大・神戸大・大阪教育大・大阪公立大・兵庫県立大・神戸市外国語大な ど、近畿地方にある国公立大学に進学する生徒が多くいます。 全体 でみると、卒業生の4割強が現役で国公立大学、4割弱が私立大学 (主に関大・関学・同志社・立命館や薬学部)へ進学します。

医療看護系進学希望者には、1・2年生でのインターンシップを実施します。 また、「大学入学共通テスト」を含めた高大接続改革 に対応できる力を育成します。

■iPadを活用した新たな学び

星陵高校では、iPadを活用した新たな学びを推進して います。すべての普通教室に電子黒板機能つきのプロ ジェクターとApple TVを導入しています。

Apple TVがあれば、iPadやiPhoneからワイヤレス でミラーリング出力することができ、動画や音楽などを 簡単に共有することができます。授業などでプレゼン テーションを行う際も、発表スライドはiPadやiPhone をそのまま使ってスムーズに発表することができます。



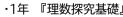
2.3



■生命科学類型の特徴

- ① 生徒自らが課題を設定し(自分のこととし、生き方とつながる課題)、生徒が主役となる 探究活動に取り組みます。
- ② 3年間を通した探究活動で、理数に関連する実社会の課題に取り組みます。
- ③ 自然科学、数学、スポーツ科学、生活科学や医療、情報、教育、芸術系等の課題を通して 学びを深め、進路に活かします。
- ④ 大学や企業、研究機関等と連携し、探究活動や教科学習を促進します。
- ⑤ 個性をふまえた支援・指導のもと、少人数のゼミ形式で探究活動に取り組みます。
- ⑥ 生徒全員が校内発表だけでなく外部大会でも探究成果を発表します。
- ⑦ 自由な校風の中で、同じクラスメイトと3年間をともに過ごし、互いを高めあいます。





星陵の学級編成

複数志願選抜

4

複数志願選抜

入学者によるクラス

理系クラス

特色選抜

(40人)

生命科学

類型

生命科学

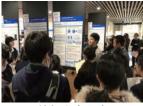
類型





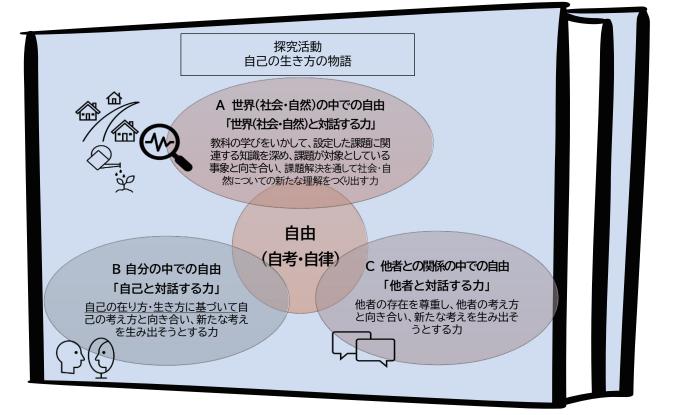
スポーツ科学の学び

·2年、3年『理数探究』



■探究活動について

星陵高校では、本校の最上位目標「自考・自律」に基づいて、生徒一人一人が自己の生き方とつながる課題について、自分の こととする意識をもって解決する「総合的な探究の時間」(探究活動)を設定しています。生徒自身を主役とした探究活動を通 して、生徒が自由に生きていくための力(図中のABCの力)を育てます。



自分のこととしての探究(自己と対話する力)

自分の生き方とつながる探究の「問い」を発見することに より、探究活動は自分のこと(本物の探究活動)になる。 自分のこと(本物の探究活動)とすることにより、生徒は探 究活動を通して新しい自分(アイデンティティ)を発見する。



他者との協働(他者と対話する力)

自分のことの探究だからこそ、他者の考え と真剣に向き合うことができる。

自分の考えと他者の考えとの違いを本気で こえていこうとすることにより、本物の協働 性を身につける。



新たな知識・価値の創造(世界と対話する力)

自分のことの探究だからこそ、社会や自然についての 新たな知識・価値(成果物)を本気で生み出そうとする。 社会や自然についての新しい考え方や解釈・説明を本 気でつくり出そうとすることにより、世界(社会・自然) 対峙できる本物の思考力を身につける。





